







# さあいよいよ一学期

## 交通事故に気をつけよう

こどもたちの乗しかつた夏休みも終りました。

いつも夏休みになると、こどもの交通事故が多く起きています。そこで小田原警察署では、夏休みになる前にこどもの交通事故防止に強く協力を呼びかけてきましたが、残念なことに夏休み中に四十件の子どもの交通事故が発生しました。

この中には、尊い生命を失なつたいたましい事故も含まれています。

車に同乗中の事故が最も多く、次に車に同乗中に事故があつたもの

が多くなっています。

このように狭い道路から広い道

路に出るときの飛び出し事故が、ど

んなに危険であるかを物語っています。

車に同乗中の事故も目立つて多

くなってきましたが、これは、車

を運転をしなければなりません。

夏休みも終り一学期が始りまし

たが、なお一層子どもの交通事故

防止に注意されるよう、特に次の

ことをお願いします。

◎交通安全について、家庭での

しつけをじゅうぶんに

こどもの交通安全教育は、学校

での指導とあいまつて家庭でのし

つけが、非常に大切です。

保護者のかたがいつでも、正し

く歩行、正しい横断、自転車の正

しい乗り方などをついて指導し

事故防止の観念を子どもの心中

に植えつけることが、事故防止

のルールを守つて手本を示さ

ます。

そのためにも、まずはお子が

交通のルールを守つて手本を示さ

ます。

そのためにも、まずはお子が